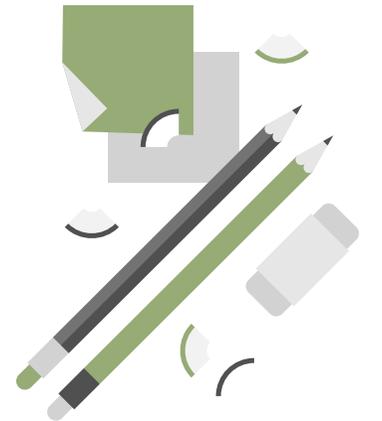


8. 自主学習を学習者用端末で自由に

- 家庭行う自主学習を学習者用端末で児童自身に使うツールをスライドやドキュメント等、自由に選択させる。
- 従来通り紙のノートで行うことに比べ、情報の整理がしやすくまとめやすい、画像や写真を取り入れやすい。



自主学習の手助けに

- 自主学習の進め方や手順についてあらかじめ伝えておく。
- 日々の学習の中でスライドやフォルダ等を自主学習に使えるように、授業で使い方を知る機会をつくっておく。
- 従来通りノートでやる方がよい場合はノートも選べるようにしておく。
- 学校生活の中でも児童自身が調べたいと思う場面の疑問や意欲を拾い「調べてみたら？」と伝えることで何をすればいいかわからない児童の手助けをする。

学習者用端末で行うことで

- 紙のノートで自主学習をするよりも情報を整理しやすい・まとめやすい・画像や写真を入れやすい。
- 自分で何をしたいか考えることで苦手な事から興味をもったことまで様々なことから課題を選択をすることができる。
- 端末のツールも選択させることでどのようなときにどのツールが適切か自然に選ぶことができるようになる。